

# インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム

## 第一回ピッチイベント

～ニーズの深掘り、シーズの種まき～

「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」は、公共インフラの維持管理に関する自治体支援、技術開発推進に向けた情報交換やベストプラクティスの水平展開及び取組のマッチング等により、様々な課題の解決を目指し、平成30年1月に立ち上げた、産・学・官・民からなる活動組織です。

前回のキックオフフォーラムでは、九州におけるインフラメンテナンスの現状や課題等について、産・学・官・民の様々な立場から意見を頂きました。今回のフォーラムでは、皆様のご意見を踏まえ、自治体ニーズと民間シーズのマッチングによる課題解決に向けた取り組みを行います。

**主催** インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム

**日時** 2019年1月24日(木) 13:30～17:10(12:30受付開始)

**会場** 第五博多借成ビル10F会議室  
(福岡市博多区博多駅東1-18-25)

**定員** 先着100名 ※裏面の参加申込み書により事前にお申込み下さい。

参加費  
無料

### 内容 1. 開会の挨拶 13:30～13:35

フォーラムリーダー 大分工業高等専門学校 校長 日野 伸一 (九州大学名誉教授)

### 【第一部】

### 2. 国民会議九州フォーラムのこれからの取組 13:35～13:50

「組織体制、活動方針 (PDCA サイクル)、役割およびメリットの説明、今後の課題」

九州フォーラム企画委員 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部  
支部長 福島 宏治

### 3. ピッチイベント 13:50～15:20

各自治体より現状や抱える課題、ニーズの説明を行う。(説明: 1 ニーズ 15分)  
またニーズに対応するシーズ技術も紹介する。(説明: 1 シーズ技術 5分)

- ・ テーマ1 橋梁点検の効率化技術 (大分市)
- ・ テーマ2 道路管理の効率化技術 (長洲町)
- ・ テーマ3 橋梁補修の品質向上を図る材料 (玉名市) (※詳細は裏面参照)

### 【第二部】

### 4. グループ討議 15:35～16:45

ピッチイベントの3テーマに対して、グループ討議を行い技術マッチング成立を目指す。  
また、インフラメンテナンスに関する多方面の課題について議論し、解決を目指すためのグループ(テーマ4)も設置する。

### 5. 各テーマの総括 16:45～17:05

ファシリテーターによる各グループ討議の総括・報告

### 6. 閉会挨拶 17:05～17:10

◆後援: 国土交通省九州地方整備局/ (公社) 土木学会西部支部/ (公社) 日本コンクリート工学会九州支部/ (公社) 地盤工学会九州支部 / (一社) 九州橋梁・構造工学研究会 (KABSE) / (一社) 日本橋梁建設協会/ (一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/ (一社) 九州建設技術管理協会/ (一社) 九州地域づくり協会/ (一社) 日本建設業連合会九州支部/ (一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部/ (株) 日刊建設工業新聞社/ (株) 九建日報社/ (株) 日刊建設通信新聞社

# 「テーマの概要」

## ○テーマ1

### 橋梁点検の効率化技術

(大分市)

メンター:九州大学 名誉教授 大塚 久哲氏

#### 【求める技術】

橋梁の近接目視点検を支援する技術、または点検者の移動を支援する技術で、以下のいずれかの条件を満たすもの。

【条件】●狭幅員橋梁等(人道端等)でのクレーン車等が近づけない現場条件において、クレーン等を用いず簡易に足場を架設できる技術。

●ハイピアで河川等と交差し下からの点検が困難で、かつ橋梁上からのBT400等の点検車両からでも近接目視出来ない範囲の橋脚の点検技術。

## ○テーマ2

### 道路管理の効率化技術

(長洲町)

メンター:山口大学工学部 知能情報工学科 中村秀明 教授

#### 【求める技術】

舗装を含む道路空間の日常管理から補修まで効率的に管理できるシステムで、以下のいずれかの条件を満たすもの。

【条件】●道路パトロール等で画像を取得し、その画像から舗装を含む道路施設等の異状を目視レベルの精度で判別できるシステム。

●スマートフォンの活用等、一般車両に取り付け可能な測定器で比較的低コストで導入可能なもの。  
●パトロール結果や異状個所のデータベース化が図れるもの。

## ○テーマ3

### 橋梁補修の品質向上を図る材料

(玉名市)

メンター:福岡大学工学部 資源循環・環境グループ 添田政司 教授

#### 【求める技術】

小規模等の直営施工における橋梁補修の品質向上を図る材料で、以下の条件を満たすもの。

【条件】●インフラ施設の管理者が直営で補修することを前提とし、補修の品質を確保できる養生材料、プライマー、補修全般の材料、工法など。

●小規模橋の費用対効果に考慮したコストを抑えたもの。

## ○テーマ4 ※テーマ4に参加希望の方で相談等がございましたら下記の参加申込書によればご記入ください。

### インフラ施設管理に関する課題点、問題点の具体化、共有化

メンター:九州共立大学 名誉教授 牧角 龍憲 氏

当日参加の自治体職員の方から相談内容やインフラメンテナンスの財政面、人材面、技術面等の課題に対して議論を行い、今後の課題解決及び新たなニーズの発掘を目指す。

【お申込み】 インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム 事務局までE-mail([qsinfo@jcca.or.jp](mailto:qsinfo@jcca.or.jp))または  
FAX(092-434-4342)にてお申込ください。  
■お問い合わせ: 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 吉田 鉄治 ※平日9:00 ~ 17:00  
TEL : 092 - 434 - 4340 / E-mail([qsinfo@jcca.or.jp](mailto:qsinfo@jcca.or.jp)) (定休日:土、日曜日)

E-mailによる参加申込 [qsinfo@jcca.or.jp](mailto:qsinfo@jcca.or.jp)

FAX用参加申込書

■応募締切:平成31年1月11日(金)必着

ふりがな	性別	電話番号
氏名:	男・女	( ) -
〒	自治体名・会社名・団体名等をご記入ください	
住所:	所属:	
参加希望のグループ討議にチェック(○)を入れて下さい(自治体職員のみ記載)。		
	【テーマ】	1 2 3 4
テーマ4を選択された方は、相談内容等ありましたら、よろしければご記入して下さい。		

FAX : 092 - 434 - 4342